

大型開発の見直しは待ったなしです

2003年度予算

市民への公約 具体化急いで

保育料すえおき、介護保険料減免など市民要求反映した施策も…

46議案には **賛成**



中原ひろみ議員は19日、本会議で02年度補正予算、03年度予算について討論をおこないました。要旨は次のとおりです。

本会議 02年度補正予算

03年度予算

中原ひろみ議員の討論

3月19日

【反対】一般会計予算、都市開発資金・西風新都・開発事業の各特別会計予算

03年度広島市一般会計予算

「乳幼児医療費の就学前まで無料化」などは予算化されず

新年度予算には、保育料すえ置き、保育所増設、少人数教育プラン策定、障害児の夏休み対策改善、介護保険料減免など、市民要求を反映した施策が盛り込まれました。

しかし、骨格予算という制限もあり、「乳幼児医療費の就学前までの無料化」「全国に誇れる福祉施策」「障害者対策の推進」「小規模公共事業を増やし地元発注を増やす」「大型公共事業監視委員会の設置」などの具体化は残念ながら盛り込まれていません。

大型開発についても、骨格予算ということではほとんどメスが入っていません。本会議で「大型プロジェクトをそのまま実施すれば30億円の財源不足」との答弁がありました。ここに大膽かつ着実にメスを入れることこそ、最大の課題です。

【反対】老人保健特別会計予算 介護保険事業特別会計予算 国民健康保険事業特別会計予算

老人保険特別会計予算

昨年10月からの70歳以上の窓口負担1割への引き上げに加え（一定所得以上は2割）、立て替え払いとなったために、受診を手控える高齢者が増えています。窓口負担の引き上げは、病気の早期発見、早期治療を困難にして重症化を招き、かえって保険財政を悪化させます。国庫負担を元に戻し、市独自の取り組みを求めます。

介護保険事業特別会計予算

介護保険条例一部改正

介護保険は無収入の人からも保険料を徴収し、サービスを使う人が増えれば保険料が上がるという根本矛盾を抱えています。日本共産党は、市の高齢者の半数が住民税非課税者であることを指摘し、「低所得者対策こそ介護保険存続に不可欠」として、低所得者への減免制度の充実を求めてきました。

これに比べて今年度、減免対象が年間所得114万円まで拡大されましたが、3割

もの介護保険料引き上げとセットでは減免の効果が発揮できません。基金の返済期限を6年または9年に延長できる特例措置を最大限に活用すると同時に、一般会計からの繰り入れも含め、値上げ凍結への独自努力を求めます。

国民健康保険特別会計事業 国民健康保険条例一部改正

国保加入者は広島市でも毎年1万人増えており、国保加入者の約半数は、年金生活者など無職の人たちです。憲法により、「健康で文化的な最低限度の生活」が国民に保障されているなか、生活保護費からは保険料も税も徴収されません。ところが、国保世帯には生活保護基準以下でも保険料が課され、今年度も、所得が減るなかで保険料は0.9%アップしています。

国保は、低所得者が多く加入している医療保険であり国の手厚い援助がなければ成り立たません。削られてきた国庫負担を計画的に元に戻すよう国に求め、一般会計からの繰り入れを増やすことを要望します。

中原ひろみ議員の

03年度予算についての討論

03年度予算についての討論のうち、「国際見本市会場基本設計費」「出島沖産廃処分場の護岸整備費」に関しては、次のように触れました。

国際見本市会場基本設計費（メッセコンベンション施設）
1億2700万円

市は、数年で単年度黒字になる見通しを、様々な係数を使って出しています。しかしこれは、数字の操作による予測です。

肝心の市場調査も、市は100万円で委託した民間の調査会社1社の調査結果を見通しの根拠にしています。その結果は、一週間で30社程度を調べ、うち10社余りが「展示場を使用してもよい」と回答したというもの。この程度の調査で総事業費28億円を使っているのでしょうか。最も有利な起債でも、市の一般財源から150億円を投入するのは大変です。

大阪、名古屋、福岡などで定期的に展示会を開いている会社は100社から200社。これらの会社に当たって、徹底した市場調査を行ない、納得いく資料を市民に公開すべきです。

出島産廃処分場の護岸整備費等
16億5700万円

地元の協議会が開かれています。安全性への疑問に、市は科学的に答えてはいません。

市が「住民合意を重視せよ」との市長意見を貫くならば、地元合意がとれるまで予算計上は見送るべきです。

【反対】
02年度一般会計補正予算

道路整備費31億円のうち
3分の1が一般財源から

補正予算の中には、民間保育所の整備や市営住宅の建替えなど、市民要求にも雇用拡大にもつながる予算が組まれていることは評価しますが、一方で、税金のムダ使いを見直せとの世論があるにも関わらず、相変わらず、高速道路の用地費や港湾整備など、緊急性や必要性に疑問のある大型開発に貴重な財源が使われています。

特に、道路整備費として計上された約31億円のうち、約3分の1にあたる10億円が一般財源からの支出です。この「財政がきびしい」時に、あえて貴重な一般財源を多額に投入してまで高速道路建設を急ぐ必要があるのでしょうか。

不況の今こそ、がんばって商売をされている中小業者をはじめ、市民の暮らしの応援に最優先で使うべきです。

2003年度予算 議案に対する日本共産党の態度（この他の46議案には賛成）

| | | |
|-------|-------------------------|--|
| 反対 | 一般会計予算 | 上述の要旨の理由で反対 |
| 反対 | 都市開発資金特別会計予算 | 上述の要旨の理由で反対 |
| 反対 | 西風新都特別会計予算 | 上述の要旨の理由で反対 |
| 反対 | 老人保健特別会計予算 | 上述の要旨の理由で反対 |
| 反対 | 介護保険事業特別会計予算 | 上述の要旨の理由で反対 |
| 反対 | 国民健康保険事業特別会計予算 | 上述の要旨の理由で反対 |
| 反対 | 競輪事業特別会計予算 | ギャンブルは行政が行なうべきではなく、早急に雇用対策を検討し事業中止を |
| 反対 | 有料道路事業特別会計予算 | 公共がつくる道路は料金をとらず、市民に開放すべき |
| 反対 | 開発事業特別会計予算 | 上述の要旨の理由で反対 |
| 反対 | 証明等手数料条例の一部を改正する条例 | 住民基本台帳の漏えいにつながる住基ネット整備の予算には反対 |
| 反対 | 国民健康保険条例の一部を改正する条例 | 上述の要旨の理由で反対 |
| 反対 | 介護保険条例の一部を改正する条例 | 上述の要旨の理由で反対 |
| 反対 | 市立大学条例の一部を改正する条例 | 市立大学の授業料の値上げには反対。若者が入学しやすい条件を |
| 反対 | 病院事業使用料及び手数料条例の一部改正する条例 | 市内4病院において、非紹介患者からペナルティー費用を初診料に加算するもので、新たな負担には反対 |
| 反対 | 高速道路公社定款の一部を変更する定款 | 上述の要旨の理由で反対 |
| 意見付賛成 | 住宅資金貸付特別会計予算 | 同和対策として開始。滞納は01年度121件、1億9680万円。貸与したものが返還されるよう求める |
| 意見付賛成 | 母子寡婦福祉資金貸付特別会計予算 | 借りやすい制度になるよう求める |
| 意見付賛成 | 農業集落排水事業特別会計予算 | 農家の負担が過大にならないよう配慮を |